



自ら学び、進んで行動する

# キラリと光る励徳っ子

校訓  
行励徳廣

第42号  
R5.3.3発行  
文責 永田 功臣

## 授業参観・学級懇談お世話になりました

昨日2日(木)の授業参観には多数ご来校いただき、ありがとうございました。各学年の様子を見て回りましたが、「**国語で学んだ内容を表現したり、自分の考えを表現したもの**」「**体育で取り組んだ縄跳び、とび箱の技の発表**」「**音楽の合奏の発表**」「**総合で学習したSDG's、米作り**のまとめ発表」等、どの学年も今年度の学習の成果をいろんな手法で表現していて、お子様の成長ぶりをご覧いただけただけではないでしょうか。中には、4月と今の写真を比較するような動画が流されていて、外見的にもずいぶん成長していると感じたところです。保護者の皆様はどう感じられたでしょうか。子どもの**できるようになった部分**をしっかりとほめていただくと次の意欲につながりますので助かります。

PTA新旧本部役員会も開かれ、来年度に向けて意見を交換しました。今年度のご協力に感謝するとともに、今後とも、学校教育活動へのご理解とご協力をお願いします。



## 学校のホームページが変わります

授業参観時やメールでお知らせしましたが、学校のホームページが、4月から変更になります。現在は、2つのURLで学校の様子を紹介していますが、**4月からは新しい方のみ**となりますので、右のQRコードを読み取っていただき、新しいものに変更をお願いします。ぜひ、ご覧いただければと思います。



## 私の大切にしたい「励徳フライド」

～中学校進学・最高学年進級に向けて～

ぼくが大切にしたい励徳フライドは「家の手伝い」です。  
なぜなら、お母さんは家の仕事と外の仕事を両方して大変そうだからです。  
だから、毎日のごはん作りを手伝ったり、時々、せんたく物たたみやふる掃除をします。

六年 兼田 滉太

私が大切にしたい励徳フライドは、「あいさつ」+「リーダーシップ」です。  
なぜなら、中学生に行って少ない人数という理由だけで負けたくないからです。  
一番になるために、自分から行動して、みんなを引っ張っていくような人になります。

六年 山田 優姫

私も家が農家で両親が忙しくしていて、少人数の小学校から大人数の中学校へ入学したので二人の気持ちがよくわかります。

少し身構えて中学校に行きましたが、**自分らしさを素直に出すことで理解してくれる友達もできました。**柔軟に対応する力も必要ですが、新しい環境になっても大切な部分では「**ぶれない自分**」を持ちましょう。

- ①手伝い
- ②発表
- ③あいさつ

## ちよこっとサイエンス

全校集会で紹介したサイレンです。甲子園の野球の開始や火災発生の合図等にも使われています。多くが電子音に変わっていますが、学校のサイレンはモーターを使った昔ながらの仕組みを用いたものです。中の羽根車がモーターで回ることによって、**穴のあいた板との重なりで、穴が閉じたり開いたりして独特の大きな音を出します。**

もう一つ気が付いてほしいことは、**鳴りはじめと鳴り終わりの時の音の高さが違う**ことです。羽根車の回転数と何か関係がありそうです。詳しくは、自分で調べたりしてみてください。中学校理科でも「音」について学習します。

サイレンの語源はギリシャ神話の海の怪物「セイレーン」ということですが、何が関係するのでしょうか。

